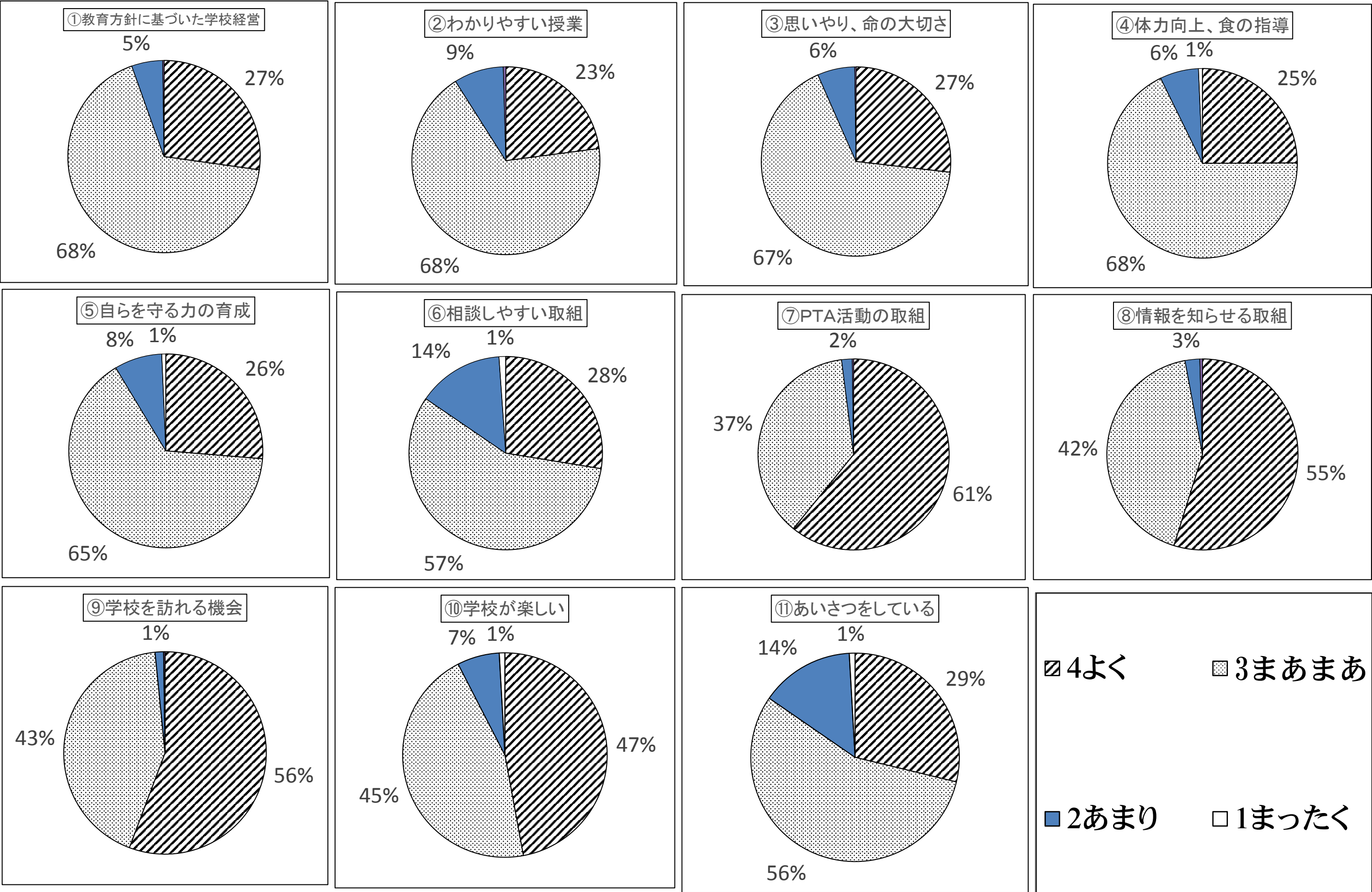


平成28年度 学校生活に関するアンケート結果のまとめ（保護者）



1月に実施しました学校教育活動に関するアンケート調査の結果をご報告します。調査にご協力いただき、ありがとうございました。今後ともさらなるご感想・ご意見をお聞かせください。

- ☆「4よくあてはまる」＋「3まあまああてはまる」の肯定意見（以下肯定ポイント）が、昨年度よりアップした項目は①、②、⑤、⑥、⑪の5項目でした。③、④、⑦、⑨、⑩の5項目が横ばいで、ダウンしたのは⑧の1項目だけでした。⑧の「情報を知らせる取組」は、昨年度より1％ダウンしていますが、肯定ポイント自体は97％と依然として高くなっており、雁宿小学校のストロングポイントの一つです。ホームページは毎日、更新していますので、ぜひ、ご覧ください。
- ☆項目⑪「あいさつをしている」の肯定ポイントは、昨年度より3％増加しているものの、7年連続して全項目中最低で、今年度は85％でした。子どもたちのアンケートの結果を見ても、7年連続して減少しており、肯定ポイントは73％でした。雁宿っ子第10号でもお知らせしたように、本年度もいろいろな取組を行ってきました。一時的な効果はあるものの、残念ながら、まだ定着するまでは至っていないようです。あいさつを返すことはできるようになってきましたが、自分から進んであいさつをしようとする児童はまだまだ少ないです。今後も、いろいろな取組を工夫していきますので、ご家庭でのご協力をよろしくお願いします。
- ☆本校は、本年度から2年間、半田市より指定を受けて、「アクティブ・ラーニング」を取り入れた教育活動の研究に取り組んでいます。項目①「教育方針に基づいた学校経営」と項目②「わかりやすい授業」は、それに関連する項目だと考えています。両項目とも昨年度よりは、肯定ポイントがアップしていますが、まだまだ子どもたちに十分に浸透しているとは言いきれません。これからも「わくわくトーク」や子どもたちが主体的に行動できる授業研究の取組を継続して行っていくしますので、その成果にご期待ください。
- ☆項目⑤「自らを守る力の育成」の肯定ポイントは91％で、昨年度よりわずか1％のアップですが、本校は、各種災害の避難訓練をはじめ、地震の引渡訓練や抜き打ちのシェイクアウト訓練など、計画的に安全に関する取組を行っています。先日、間違って地震警戒の放送が全校にかかったときに、教師が誰も指示をしていないのに、運動場にいる6年生が低学年の児童を誘導して、避難行動を行っていました。日ごろの訓練の成果が見られ、うれしかったです。また、今年は、不審者の侵入訓練も行いました。今後もこのような取組を継続し、自らの力で自分の命を守ることができる児童を育てていきたいと考えています。
- ☆項目⑥「相談しやすい取組」は、昨年度まで3年連続で2％ずつ減少していましたが、今年度は4年振りに1％ですが、アップしました。しかし、まだまだ満足できる数字ではありません。話すことが苦手な方は、連絡帳に書いていただいても結構です。担任以外の教師に話していただいても結構です。また、PTAの役員の方に話していただいても、学校には伝わります。気になることがあれば、どんな些細なことでも結構ですので、気軽に声をかけてください。協力して、子どもたちが過ごしやすい環境を作っていきましょう。
- ☆項目⑩「学校が楽しい」の肯定ポイントは、昨年度と同じ92％でした。逆に言えば、「あまり楽しくない」が7％（約30人）、「まったく楽しくない」が1％（約5人）あり、大きな課題です。本校では、毎学期教育相談を行ったり、3学期にいじめアンケートを行ったりして、子どもたちが抱える悩みや問題の早期発見・早期対応に努めています。ご家庭でも、気になることがあったら、早い段階で担任にお知らせください。
- ☆保護者のみなさまのご意見を真摯に受け止め、全職員で一致団結して、改善に努めていきたいと思ひます。今後も、忌憚のないご意見をお寄せください。